

# 実績報告書

届出者	住所	大阪市浪速区湊町1-2-3 マルイト難波ビル20階	氏名	マルイト株式会社 代表取締役 木下 勝弘
特定事業者の主たる業種		69不動産賃貸業・管理業		
該当する特定事業者の要件		レ	大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第1号に該当する者	
			大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第2号に該当する者	
			大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第3号イ又はロに該当する者	
事業の概要		主に所有不動産の賃貸、管理事業を展開している		

◎ 温室効果ガスの削減目標の達成状況

(1)計画期間
2017年 4月 1日～ 2019年 3月 31日 (3年間)

(2)前年度における温室効果ガス総排出量

区分	基準年度( 2016 )年度	前年度( 2017 )年度
温室効果ガス総排出量	10,514 t-CO <sub>2</sub>	10,435 t-CO <sub>2</sub>
温室効果ガス総排出量(平準化補正後)	11,449 t-CO <sub>2</sub>	11,388 t-CO <sub>2</sub>
植林、緑化、森の保全による二酸化炭素の吸収量		0 t-CO <sub>2</sub>

(3)温室効果ガスの削減目標の達成状況

区分		削減目標 (2019年度)	第1年度 (2017年度)	第2年度 (年度)	第3年度 (年度)
選択	レ	削減率(排出量ベース)	3.0%	0.8%	%
		削減率(原単位ベース)	%	%	%
削減率(平準化補正ベース)		3.0%	0.6%	%	%
吸収量による削減率		%	%	%	%

温室効果ガスの排出に係る原単位の設定内容(目標削減率(原単位ベース)を選択した場合のみ記入)

温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値	( )
(温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値を複数設定した場合の設定方法)	

◎ 事業活動に係る温室効果ガス排出及び人工排熱の抑制並びに電気の需要の平準化対策

(1)温室効果ガスの削減状況についての見解(計画の最終年度に目標が達成できなかった場合、その理由)

<p>ビル内ガス空調機、電気空調機ともにスケジュール管理を実施し、設定温度の調節、運転時間調整を行い又手洗い給湯機の運転を夏期シーズンの間停止させる等の作業を実施することで夜間・休日でのテナント不在時に発生しうるエネルギー使用を抑え込み、間接的に温室効果ガス発生量の削減を継続的に実施している。加えてポンプ等の消費エネルギーの大きい動力機械等で老朽が進んでいる者に対して更新を提案・実施しエネルギー消費を低くし温室効果ガス発生を最低限に抑えるように対応。</p>
---

## (2) 推進体制

推進計画の周知徹底の為、当該事務所管理者に対してインターネットを利用してグラフや一覧表による可視化を図り、マンスリーでの意識付けを実施していく。また、対策項目として、照明のLED化を追加し、エネルギー使用の合理化とビル内環境の安全性とのバランスを考慮しながら計画を推進し、新たにデマンド値の見直しをも行っていく。

また、例年に加えて各事業所にそれぞれエネルギー担当者を設けることでより細かに対応を行う体制を整えた。